

通信子会社 InfiniVAN、フィリピンの一大工業団地カビテ・エコノミック・ゾーンへの回線提供契約を新たに締結。ラグナ・テクノパークとも正式にパートナーシップ契約を結び、さらなる安定供給を目指す

当社の主力市場のフィリピンにおいて電気通信事業を行う子会社 InfiniVAN, Inc. (以下「InfiniVAN」) は 1 月 15 日、フィリピンにおける一大工業団地で、日系を含む多くの企業が入居するカビテ・エコノミック・ゾーンに通信回線を提供する新たなパートナーシップ契約を、現地の協同組合 Cavite Economic Zone Employees Multi-Purpose Cooperative (以下「CEZEMPC」) との間で締結いたしました。

さらに、同じく大規模な工業団地の発展に取り組むラグナ・テクノパーク協会 (LTAI) とも 1 月 22 日、さらなる安定供給に向けて正式にパートナーシップ契約を結びました。

カビテ・エコノミック・ゾーンは 300 ヘクタール近い広大な敷地に所在し、400 社を超える企業が入居する一大拠点となっています。InfiniVAN と CEZEMPC の契約は、ゾーン内の企業の帯域幅とインターネット速度に対する需要の高まりに対応するため、協同組合への高速接続の提供を伴うものです。

InfiniVAN の中原茂樹プレジデントは調印式で「日本企業として、高品質で信頼性の高い接続を提供するよう努力しています。製造業はフィリピン経済の重要な部分を占めており、私たちはインターネットサービスを通じてこれらのビジネスを後押ししたいと考えています」と述べました。



調印式に参加した CEZEMPC の Acting Zone Administrator、Levi Vizmanos 氏（左から 3 人目）と InfiniVAN の中原茂樹プレジデント（同 4 人目）ら

InfiniVAN と CEZEMPC の戦略的協力関係は、カビテ・エコノミック・ゾーンの技術インフラを強化し、成長とイノベーションに適した環境を作ることを目的としています。このパートナーシップは、強化された接続のソリューションを通じて、フィリピンのビジネスと地域社会を支援するという両組織のコミットメントにおける重要な一歩となります。

この提携は、従来の業務提携の枠を超え、技術の進歩と地域社会の発展という共通のビジョンを具現化するものです。両組織にとって重要なマイルストーンであり、技術革新と経済成長を促進すると同時に、フィリピンのデジタルトランスフォーメーションという広範な目標に貢献することが期待されます。

一方、ラグナ・テクノパークは、マニラ首都圏近郊の一大工業団地として、InfiniVAN にとって最も重要なサービス提供先の一つです。製造業、エレクトロニクス、テクノロジーなど、さまざまな業種のビジネスの拠点として栄えています。専用のインターネット接続（DIA）やその他の光ファイバーソリューションにより、InfiniVAN はラグナ・テクノパーク内で事業展開する企業に対し、スピード、セキュリティ、信頼性の向上を保証します。

正式なパートナーシップにより、自社回線によるエンドツーエンドの対応が可能となり、地下ファイバーの敷設等を通じた安定性向上を図ることで、お客様のビジネスの円滑化に貢献してまいります。

InfiniVAN はこれまで多くの入居企業のお客様にサービスを提供してきましたが、他社のラストマイル回線に依存する制約がありました。今後、自社でラストマイル回線を提供可能となり、よりリーズナブルな料金で高速かつ柔軟な通信サービスを提供できるようになります。これにより、さらなる競争力強化と顧客満足度の向上が期待されます。



調印式に参加した LTAI の General Manager、Ana Molano 氏（右から 2 人目）と InfiniVAN の中原茂樹プレジデント（同 3 人目）ら



社名：株式会社アイ・ピー・エス

証券コード：4390

所在地：東京都中央区築地4丁目1番1号 東劇ビル8階

代表者：代表取締役 宮下 幸治

本件に関する問い合わせ窓口：IR 課 03-3549-7719